

- 2025年5月23日、発電所構内（管理対象区域内）循環バスに乗車中の協力企業作業員が、携行していたペットボトル飲料を摂取したことを確認しました。
- 同事案後、当該作業員に対し、口・鼻のサーベイ、ホールボディカウンタ測定を実施し、汚染や内部取り込みは確認されませんでした。（乗車バス内についても、汚染は確認されていません）
- 管理対象区域内での飲食は、「東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則」、「電離放射線障害防止規則」で禁止されており、今後、同様の事例が発生しないよう、再発防止策を講じてまいります。



福島第一原子力発電所 構内図

- 発生日時：2025年5月23日午後4時30分頃
（当該作業員は、バス内での飲食禁止を理解していたが、無意識に飲水してしまったことに気づき、バス降車時に所属する班長に自ら申告）
- 発生場所：発電所構内 走行中の循環バス内
（旧登録センター付近）
- 従事作業：発電所構内における使用済保護衣の回収等
- 年齢／性別：協力企業に所属する30代男性
- 装備：一般作業服